

I. 里海学舎構想に関する作業の進捗状況等について

志摩渚の交番運営委員会
志摩市里海推進室

○取り組み状況と成果等

(1) 日本財団「渚の交番プロジェクト」について

○一般社団法人伊勢志摩里海学舎が、平成 28 年度事業計画に基づいて下記の目標を設定して事業を実施中

■目標

- ・地域内の関係施設、事業者、団体とのネットワーク構築(目標:10 者の参画)
- ・未利用の観光資源を調査発掘し、各種体験プログラムを開発(目標:8 プログラムの開発)
- ・里海ツアーのガイドを育成(目標:非常勤のガイドを 10 人確保)
- ・空家を利用した拠点の設置(目標:立ち寄り所 1 箇所設置、民泊施設については準備作業として多くの人に参加してもらうイベントを 2 回実施)

(2) 平成 28 年度里海学舎構築業務について

- ◇真珠を伊勢志摩国立公園を象徴する資源と位置付け、アコヤガイの解剖教材を作成。商品化について検討中。
- ◇志摩市の自然環境の成り立ちや人と自然の関わりを理解したガイドの養成に向けた研修テキストを作成することを目的に、9 月と 12 月に 5 日間のガイド養成講座を開催。(25 名が参加) 現在、講義内容をテキスト化する作業を実施中。

○今後の取り組み

(1) 日本財団「渚の交番プロジェクト」について

- ◇より魅力的で安定した事業展開が可能となるよう事業展開について検討する。

(2) 平成 28 年度里海学舎構築業務について

- ◇ガイド養成テキストを公開し、市民が志摩市の豊かな自然環境や産業の成り立ちを理解し、ガイドや語り部として志摩市の素晴らしさを市の内外に伝えていくことができるようにしていく。